

墓

北原白秋

青空文庫

夏の昼間ひるまの

ひきがへる、

そなたは、なんで

さびしいぞ。

白い女の

指さきで、

刺され、突かれて

うれしいか。

夏の昼間の

ひきがへる、

海鼠なまこ色いろした

ひきがへる。

金の指輪に、
肢^てが切れて、
血でも出したら
何とする。

夏の昼間^{ひるま}の
ひきがへる、
海鼠色した
ひきがへる。

青空文庫情報

底本：「白秋全集 3」岩波書店

1985（昭和60）年5月7日発行

底本の親本：「白秋全集 第二巻 詩集第二」アルス

1929（昭和4）年12月10日

※本作品は底本の親本の「雪と花火」の「槍持」に収められています。

入力：岡村和彦

校正：フクポー

2016年9月9日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

暮

北原白秋

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>